

ふれあいのまち

令和7年度活動報告

全体事業

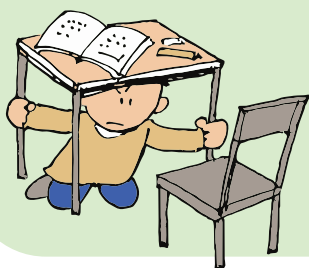
防災対策



R7.11.26

防災センター社会見学

DAIWA防災学習センター
(大府市)
『歩いて実感、災害の現実』



稲沢市では、家具転倒防止器具の設置を後押しする補助制度があります。近年発生した地震だけがを原因を調べると、約四割の人が家具類の転倒・落下・移動によるもので、危険から身を守るには、家具類の対策がとても大切です。
あとは、自分の暮らしを思い浮かべ、何が必要かを考えるだけです。今日、ほんの少し立ち止まっていつもの部屋を見てください。
あと、何が足りないのか見つけ出して準備を進めてください。その時間が、自分や大切な人を守り、これからの安心につながってきます。

防災フェス



R7.10.26

防災ネットワーク「シェイクハンド」井手行信先生に講話いただきました
「日本の1/2が被災するかもしれない南海トラフ地震」「支援は届かない」防災対策と備えについて意識が変わる内容でした

日常を守るために、今できること

国府宮東 この町の防災士

繰り返し発生してきた「南海トラフ地震」。いつ発生してもおかしくない時期にきています。地震はこちらの都合を待つてはくれません。けれど起きた後の暮らしは、今、事前の備えで大きく変わります。災害のあと住み慣れた自宅で過ごす「在宅避難」という選択は特別な人のものでなく、私たち一人ひとりに関わる現実です。部屋の中を見渡したときそこにある家具はいつもの風景でしょうか？家具が倒れなければ、けがを防げるだけでなく生活空間を保つことができます。それは、災害のあと今までの日常に近い暮らしを続けられる、ということなのです。

情報広報部会



R7.9.10

社会見学に参加して

小池北 山ちゃん

今回、九重みりん工場へ見学に参加して、大変良かった事が有ります。それは、工場広報部の方が、細かく説明してくださり良く理解しました。三河みりん発祥の醸造元ですので、開発時は大変苦勞の連続だったそうです。
品質本位の味淋を今日まで造り続けているそうです。高価な味淋は、焼酎を混ぜているが、一般向けの安い物は、蜂蜜と塩で調整していますとの説明で大変勉強になりました。高価な味淋は、アルコールが製造過程で投入する為、酒税が掛り、塩と蜂蜜は税が無い事に、私にとって、知識が増えました。
ちなみに、味淋を製造時に、アルコール濃度「22度」以上投入しないと、「もろみ」の腐りを防止出来ない。すばらしい昔の人の知恵だと思いました。

スポーツ青少年部会

秋まつり

R7.10.12

『遊びを通して育つ、世代を超えた地域のつながり』



『12月の風に背中を押され、まちを歩く1日』

R7.12.7



ウォーキング大会

環境部会

『清掃・安全・防犯で支える、地域の安心』



R7.9.30

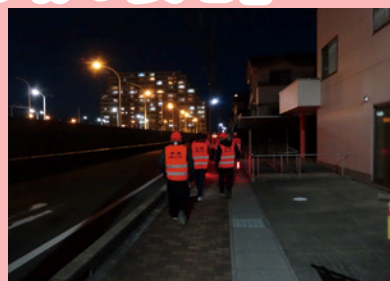
稲沢東小清掃
小正小清掃



R7.10.8

R7.8.30

交通安全講話



R7.夏・冬 防犯パトロール

福祉部会

『花に託した
ぬくもりの気持ち』



R7.12.3

一人暮らし高齢者慰問
高齢者施設慰問

習字・小正

新年

四年 宮田来蓮羽

風花鳥 月鳥

五年 宮田琴羽

楽しかった

修学旅行

小正小6年 藤田 悠生
ぼくは、修学旅行で奈良、京都に行きました。

その中で一番心に残ったところは法りゆう寺です。その理由は、法りゆう寺の五重とうはまだ一度もこわれていなくとも歴史があるものとしり、とても感動してしまったり、アルカイックスマイルをしている仏像を見て、他の大仏ではないものもみれたのがとてもいん象的でした。

そして、法りゆう寺には、歴史で学んだものがたくさんあり、それを見て学んだおかげでもっと歴史を好きになれました。

このように法りゆう寺には歴史があるものがたくさんあるので、次行く機会があるならもっとくわしく法りゆう寺のことをしりたいです。

勝つぞ!!

稲沢中2年 コジツシヨ

僕は部活について話します。僕はテニスに熱心に取り組んでいて、親友の三人で日々協力し合ってがんばっています。学校から帰って時間のある時や休みの日に部活の仲間と集まって練習したり今は、クラブチームに入って練習しています。

最近前よりもっと上手くなって久しぶりに会った外部コートの方に「上手くなったなあ」と言われました。部活の一番の目標は夏の大会で西尾張大会に出場することです。先輩達は出場することができなかつたのでこれからも一生懸命、楽しく練習していき大会で勝ちたいです。

ぼくがつかまえた

カラムツ

小正小5年 丹下 詢也

ぼくは、冬休みにお父さんと三重県の川に魚をとりにいききました。お父さんが最初にすくってみると水中昆虫の水カマキリやタイコウチやヤゴなどの水中昆虫がとれました。

次にぼくがたもですくってみるとオイカワや約15センチぐらいのカワムツがとれました。



かるた大会に参加して

小正小4年 ふじ田 わかな

わたしは、12月6日(土)に市子連のかるた大会に小池東子ども会でも参加しました。

さいしよはかるた大会つてふつうの大きさをかるたで、手でタッチしてやるのかと思いました。いざかるた大会をやってみると、自分達で新聞紙でぼうを作って、そのぼうを使ってやりました。かるたは、すごく大きくてびっくりしました。かるた大会が始まったらまるめたぼうで取るやり方でもしろかつたです。チームのみんなが、めちやくちゃんけんにかるた大会をやっていたので、わたしもがんばろうと思いましたが、1位になれたと思つたら、どつりつ1位でどうやってきめるのかと思つたら、大きいサイコロを1チーム3回までふれて、相手チームは全部6を出して、わたしのチームは1回目と2回目が3で、3回目は2だったので負けちゃいました。参加してとても楽しかつたので、今年も参加してぜつたいにゆう勝したいです。



R7.7.12内覧会にて 稲沢市立井之口学校給食センター

小学校8校分&中学校6校分なんと!5400食作っているそう

アレルギーにも対応あり

職員さん・調理員さん 46名!

我が家のペット自慢



クッキーとシロちゃん

ちくわ・しらす

消防団員募集

仕事の後も町のために

長束 吉田 尚史

消防団という団体をご存知でしょうか。稲沢市には11の分団があり、私は小正市民センター地区を管轄する第二分団に所属しています。

現在は16名の団員と、退団後も日中の有事にご協力いただいている支援団員の皆さまと共に、地域の安心・安全のために活動しています。



消防団とは「自らの地域は自らで守る」という精神のもと、普段は会社員や自営業など別の仕事を持つ人々が、火災・地震・水害などの災害時に招集され、消防署員と連携しながら消火・救助・避難誘導などを行う消防組織です。

平時時には、消火器の取り扱い訓練や、実際の有事を想定した放水訓練などを行っています。消防団活動の中でも特に盛り上がりを見せるのが「操法大会」です。操法大会とは、実際の火災を想定し、消防用ポンプを使用してホースを延長し、放水して火点を倒すまでのタイムや規律を競う競技です。

私自身も出場経験があり、悔しい思いをしたこともありますが、それ以上に大きな達成感を得ることができました。我が分団は、令和7年の稲沢市操法大会において準優勝という成績を収めることができました。今年には悲願の優勝ができるよう団員一同訓練に励みますので応援よろしくお願ひします。

最後になりましたが、消防団活動に少しでも興味をお持ちの方がいらつしやいましたら、お住まいの行政区の区長様までお問い合わせいただけると幸いです。

お詫び

2025年8月1日発行の「命を守る。自分を守る」の記事において、「シエイクハンド」代表者の氏名の文字に誤りがありました。正しくは「井手行信」様です。大変申し訳ありませんでした。

編集後記

今年度も皆様のご協力のおかげで無事発行することができました。原稿、写真、書道やイラストなど事務局までお寄せください。

【連絡先】事務局・小正市民センター
TEL 21-8000 FAX 32-2004